

東日本大震災の復興支援への取組み状況の報告

報告日：23 年 5 月 27 日

支部・部会・実行委員会・登録グループ名 九州支部
責任者名 / 報告者名 支部長 報告者 甲斐忠義
取組みの状況（検討状況、予定等含む）2,000 字以内 提案項目 1 提案者 支部長 甲斐忠義 タイトル 蚊の発生を抑える錠剤 商品名：ZEROMOZU 内容 錠剤 1 個を約 5 トンの水に入れることで範年間蚊の幼虫ボウフラを防げる 実績 東南アジア、アフリカの 19 カ国と政府、NGO と交渉 10 月出荷見込み 実施会社名 ビッグバイオ 熊本市 阪本恵子社長 提案項目 2 提案者 大分地区代表幹事 冷川久敏 タイトル 「家畜防疫マップ」 内容 高病原性鳥インフルエンザの防除と駆逐、口蹄疫対策や伝染病にも有効 実績 大分県、鹿児島県で採用活動中 福岡・熊本・佐賀・宮崎各県に引き合い中 実施会社名 開発 (株)日建コンサルタント 吉田靖社長 大分市豊海 3 - 7 - 7 提案項目 3 提案者 大分地区代表幹事 冷川久敏 タイトル 「人命救助防災マップ」 内容 災害の発生源（破堤箇所、河道間磯区ダム、集中豪雨停滞、土砂災害・原発、津波） を中心に、任意の範囲以内に存在する幼稚園・学校、老人ホーム、避難場所等々危機管 理機関が必要とする避難に関する情報を PC 上に瞬時に表示、 実績 自治体を中心にセール中一部自治体で津波対策支援調査実施中 実施会社名 (株)日建コンサルタント 吉田靖社長 大分市豊海 3 - 7 - 7 提案項目 4 提案者 大分地区 建設部門 松田 忠義（旧国鉄OB） タイトル 初期微動見地システム JR の早期地震検知システム（揺れる前に停車）の応用 内容 早期地震検知システムを海岸の岬等に設置し、地震は発生の早期にこれを感じて 地震・津波警報等の早期発令を図る 実施 新幹線等で実用化されている。このシステムを防災用として転用する 実施会社名 JR 各社

提案項目 5 提案者 大分地区 建設部門 松田忠義(旧国鉄OB)

タイトル 「廃止特急寝台車の活用」はやぶさ・富士号など

内容 寝台車・電源車・食堂車・機関車・給水車などで編成し、通学困難な学生の仮設
宿舎、計画的避難地区の要援護者の移動等機動力を活かした仮設住宅利用

実施 未実施

実施会社 JR各社・民間鉄道等

提案項目 6 提案者 大分地区代表幹事 冷川 久敏

タイトル セーフティエコバックSEB30

内容 洪水・高潮・津波等による都市型浸水時に、僅か0.8Kgの土嚢が1～3分で水
を水防水土嚢となり浸水を防止する

実施 既に東京都以南の九州を中心とした地方自治体で採用されている。

実施会社 販売(株)ヤマウ 製造(有)エフエフシ - 北九州市小倉北区大門2-3-8

提案項目 7 提案者 大分地区代表幹事 冷川 久敏

タイトル 分解消滅型介護用トイレ「ひととき」「バイオマストイレ

内容 バイオパワー - でおわない、排泄物を特殊バイオの力で水と炭酸ガスに分解、ウォ
シュレット、ヤスター機能付き。給水・汲取・排水・臭い・薬品0

実施 一部注文制作販売中、個人用から40人程度まで制作可能、現地では更に大型の建
設も可能。避難所等の排泄物処理に能力発揮が期待される

実施会社 東和安全産業株 社長 小野 彰久 大分市大字国分森ノ木78-1

提案項目 8 提案者 熊本地区代表幹事 兼子健男

タイトル 水田の急速除塩

内容：海水が浸入した水田において、除塩を行う場合暗渠排水機能を高めて縦浸透で除塩を行
うことで表面水での除去より2倍程度の除塩速度であり、数十ミリの雨水でも大きな効果があ
った。結論として暗渠を通じて流れた水量に除塩が比例した。

実績：平成14年7月 農業土木学会誌 第70巻第7号に掲載

熊本県農政部農地建設課勤務時代発表

実施会社名： 熊本市 株式会社三浜測量設計社